



ESDom

藤木小 環境教育担当

大仙市大曲南地区環境教育通信

藤木小版

E:Education for

S:Sustainable

D:Development

o:omagari m:minami

H.29.6.19

No.3



5月24日に田植えをした“**夢があふれる どれいむ米**”。気温の上昇とともに緑が濃くなり、順調に成長しています。そよ風に、葉先が気持ちよさそうに揺れています。

畑に野菜を植えました(農園活動)

今年の農園活動は、1～4年生は5月22日に、5.6年生は26日に行いました。枝豆、カボチャ、ジャガイモ、ミニトマト、ナス、ピーマン、トウモロコシなど、学年ごとにいろいろな野菜を植えました。

26日の5.6年生の活動には大曲農業高校の先生方と藤木小出身の先輩方においでいただき、畝づくりやマルチ掛けから指導していただきながらそれぞれの野菜を植えました。

子どもたちは朝や帰りに水をあげたり、大きくなったかなと見に来たりしています。子どもたちの愛情がいっぱい注がれ、ぐんぐん成長しておいしい野菜ができることでしょう。

作物を育てるために大切なことを体験できる、貴重な活動です。



「花を育てよう」・人権の花植栽 5月30日

26日(金)の夕方にPTA厚生部の皆様のご協力により穴あけの準備をして、30日(火)に人権擁護委員の方々と一緒に前庭に花を植えました。

物言わぬ植物を育てるためには、人に対する以上にやさしい気持ちが必要です。大仙市では、「花を育てることを通して、命の大切さや相手への思いやりの心を育み、より豊かな人権感覚を身に付けさせる」というねらいで、“人権の花運動”に取り組んでいます。

校庭の各所に、サルビア・ベゴニア・メランポジウム・マリーゴールドなど色とりどりの花苗が、きれいに植え付けられました。子どもたちがこれから水やりや草取りなどのお世話をしていきます。前庭の花の成長とともに、子どもたちの心にもやさしい花が咲いてくれることと思います。



親水公園クリーンアップ

チャレンジデー・3校合同



5月31日(水)に、「チャレンジデー2017」の活動として、角間川まちづくりの会主催の“親水公園クリーンアップ”に3～6年生が参加しました。大曲南中、角間川小、地域のみなさんとともに遊歩道の清掃や草集めに一生懸命に取り組みました。

清掃後の公園はすっきりした様子になり、憩いの場として気持ちよく利用されていくでしょう。ふるさとの豊かな自然を大切に作る心を、これからもいろいろな体験を通して育てていきたいと思っています。

活動の最後には、おいしい“川の恵み”である塩ふりのイワナ焼きとお茶をごちそうになり、自然のありがたさも感じたクリーンアップ活動でした。